

# 平成16年3月期 個別財務諸表の概要

平成16年4月27日



上場会社名 日立金属株式会社

上場取引所 東大

コード番号 5486

本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.hitachi-metals.co.jp>)

代表者 執行役社長 本多 義弘

問合せ先責任者 コミュニケーション室長 石毛 秀 TEL (03)5765-4075

決算取締役会開催日 平成16年4月27日

中間配当制度の有無 有

定時株主総会開催日 平成16年6月22日

単元株制度採用の有無 有(1単元 1,000株)

## 1. 16年3月期の業績(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(1)経営成績 (注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期	247,484	0.3	4,669	14.9	6,876	31.0
15年3月期	246,835	4.3	4,063	-	5,246	-

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
16年3月期	2,983	74.2	8.38	-	2.5	2.4	2.8
15年3月期	1,712	-	4.71	-	1.4	1.8	2.1

(注) 期中平均株式数 16年3月期 356,216,270株 15年3月期 357,078,076株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

## (2)配当状況

	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本 配当率
	円 銭	中間	期末			
16年3月期	5.00	1.50	3.50	1,772	59.7	1.5
15年3月期	3.50	0.00	3.50	1,249	72.9	1.1

(注) 16年3月期期末配当金の内訳 記念配当 0円00銭、特別配当 0円00銭

## (3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期	285,536	118,401	41.5	334.98
15年3月期	289,758	118,667	41.0	332.36

(注) 期末発行済株式数 16年3月期 353,458,299株 15年3月期 356,959,527株

期末自己株式数 16年3月期 3,710,388株 15年3月期 209,160株

## 2. 17年3月期の業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
中間期	百万円 105,000	百万円 3,500	百万円 1,300	円 銭 未定	円 銭 未定	円 銭 未定
通期	212,000	6,800	3,200	未定	未定	未定

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 9円05銭

中間配当金および期末配当金につきましては、今後の当社業績および事業環境を見極めて決定いたします。

### (注記)

前述の業績見通し等に記載されている各数値は、実績数値を除き当社の経営者が現時点で判断する一定の前提および仮定に基づき算定しております。内在する仮定及び状況の変化等により、実際の業績等が見通しの数値と異なることがあり得ますことをご承知おき下さい。

なお、上記業績予想に関する事項は、決算短信(連結)添付資料8ページをご参照下さい。

## 製品別売上高明細表および受注実績

### 1. 製品売上高

( )内は売上構成比

	16年3月期(A) 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	15年3月期(B) 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	(A) / (B)	参 考		
				15年9月中間期(C) 自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	16年3月下半期(D) 自平成15年10月1日 至平成16年3月31日	(D) / (C)
高級金属製品	% 百万円 ( 47 ) 116,744	% 百万円 ( 44 ) 109,171	% 107	% 百万円 ( 48 ) 56,761	% 百万円 ( 47 ) 59,983	% 106
電子・情報部品	( 16 ) 38,806	( 14 ) 34,011	114	( 15 ) 17,913	( 16 ) 20,892	117
自動車用 高級鋳物部品	( 21 ) 51,862	( 20 ) 49,174	105	( 21 ) 25,436	( 21 ) 26,425	104
設備・建築部材	( 16 ) 40,070	( 22 ) 54,478	74	( 16 ) 19,024	( 16 ) 21,045	111
合 計	(100) 247,484	(100) 246,835	100	(100) 119,136	(100) 128,348	108

### 2. 製品別輸出売上高

( )内は輸出比率

	16年3月期(A) 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	15年3月期(B) 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	(A) / (B)	参 考		
				15年9月中間期(C) 自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	16年3月下半期(D) 自平成15年10月1日 至平成16年3月31日	(D) / (C)
高級金属製品	% 百万円 ( 30 ) 35,448	% 百万円 ( 31 ) 33,576	% 106	% 百万円 ( 30 ) 17,181	% 百万円 ( 30 ) 18,267	% 106
電子・情報部品	( 45 ) 17,633	( 40 ) 13,769	128	( 43 ) 7,634	( 48 ) 9,998	131
自動車用 高級鋳物部品	( 11 ) 5,449	( 12 ) 6,091	89	( 12 ) 3,023	( 9 ) 2,426	80
設備・建築部材	( 1 ) 534	( 1 ) 582	92	( 1 ) 254	( 1 ) 279	110
合 計	( 24 ) 59,065	( 22 ) 54,019	109	( 24 ) 28,093	( 24 ) 30,972	110

### 3. 受注実績

( )内は受注構成比

	16年3月期(A) 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	15年3月期(B) 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	(A) / (B)	参 考		
				15年9月中間期(C) 自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	16年3月下半期(D) 自平成15年10月1日 至平成16年3月31日	(D) / (C)
受 注 高	% 百万円 (100) 244,579	% 百万円 (100) 239,441	% 102	% 百万円 (100) 117,058	% 百万円 (100) 127,520	% 109
内 輸 出 設 備 ・ 建 築 部 材	( 24 ) 58,547	( 24 ) 58,017	101	( 23 ) 27,298	( 25 ) 31,248	114
	( 13 ) 30,812	( 18 ) 43,370	71	( 14 ) 16,721	( 11 ) 14,091	84
受 注 残 高	37,828	40,733	93	38,656	37,828	98

## 貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	1 6 年 3月期末(A) <small>(平成16年 3月31日現在)</small>	1 5 年 3月期末(B) <small>(平成15年 3月31日現在)</small>	(A) - (B)	区 分	1 6 年 3月期末(A) <small>(平成16年 3月31日現在)</small>	1 5 年 3月期末(B) <small>(平成15年 3月31日現在)</small>	(A) - (B)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	125,506	128,422	2,915	流動負債	80,976	82,184	1,207
現金及び預金	3,529	6,886	3,357	買掛金	25,533	27,159	1,625
受取手形及び売掛金	39,429	35,694	3,735	短期借入金	29,131	15,810	13,321
完成工事未収入金	2,547	13,130	10,583	一年以内に返済すべき 長期借入金		5,510	5,510
有価証券	1,004	4,006	3,002	1年以内償還の社債	8,900	16,000	7,100
たな卸資産	34,315	34,100	215	未払法人税等	59	62	2
関係会社預け金	22,098	20,254	1,844	未払費用	8,365	7,827	538
繰延税金資産	6,614	5,386	1,228	前受金	1,727	4,871	3,143
その他の流動資産	16,041	9,076	6,965	その他の流動負債	7,258	4,943	2,315
貸倒引当金	74	114	40				
固定資産	160,029	161,335	1,305	固定負債	86,157	88,906	2,748
有形固定資産	74,622	85,224	10,601	社債	29,000	32,900	3,900
建物及び構築物	22,774	24,432	1,657	長期借入金	35,000	31,000	4,000
機械装置及び運搬具	26,269	35,372	9,103	退職給付引当金	18,814	24,717	5,902
工具器具備品	1,501	1,709	208	役員退職慰労引当金	251	256	5
土地	20,937	21,020	82	その他の固定負債	3,091	32	3,059
建設仮勘定	3,138	2,688	450	負債合計	167,134	171,090	3,956
無形固定資産	1,618	1,623	5	(資本の部)			
投資等	83,789	74,487	9,301	資本金	26,283	26,283	—
投資有価証券	1,720	826	893	資本剰余金	36,699	36,699	—
関係会社株式	49,113	34,254	14,859	資本準備金	36,699	36,699	—
長期貸付金	8,358	11,786	3,428	利益剰余金	56,834	55,665	1,168
繰延税金資産	22,132	24,053	1,921	利益準備金	6,570	6,570	—
その他の投資等	2,626	3,799	1,172	任意積立金	45,339	45,498	158
貸倒引当金	162	231	69	当期未処分利益	4,923	3,596	1,327
				その他有価証券 評価差額金	61	86	25
				自己株式	1,477	68	1,409
				資本合計	118,401	118,667	265
資産合計	285,536	289,758	4,221	負債及び資本合計	285,536	289,758	4,221

## 損 益 計 算 書

(単位：百万円)

	16年3月期(A) 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日		15年3月期(B) 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日		(A) - (B)	(A) / (B)
	金額	売上比	金額	売上比		
		%		%		
<b>【経常損益の部】</b>						
営業損益の部						
売上高	247,484	100.0	246,835	100.0	649	100
売上原価	212,860	86.0	212,614	86.1	246	100
販売費及び一般管理費	29,953	12.1	30,157	12.2	204	99
営業利益	4,669	1.9	4,063	1.6	606	115
営業外損益の部						
営業外収益	7,675	3.1	6,091	2.5	1,584	126
(受取利息及び配当金)	( 4,816)		( 2,698)		( 2,118)	( 179)
(雑収益)	( 2,859)		( 3,393)		( 534)	( 84)
営業外費用	5,468	2.2	4,907	2.0	561	111
(支払利息及び割引料)	( 1,423)		( 1,486)		( 63)	( 96)
(雑損失)	( 4,045)		( 3,421)		( 624)	( 118)
経常利益	6,876	2.8	5,246	2.1	1,630	131
<b>【特別損益の部】</b>						
特別利益	2,501	1.0	3,850	1.6	1,349	65
(固定資産売却益)	( 1,718)		( 1,219)		( 499)	( 141)
(関係会社株式売却益)	( 783)		( )		( 783)	( )
(厚生年金代行返上に伴う退職給付引当金取崩益)	( )		( 2,223)		( 2,223)	( )
(関係会社清算益)	( )		( 406)		( 406)	( )
特別損失	5,394	2.2	5,487	2.2	93	98
(会計基準変更時差異償却による退職給付引当金繰入額)	( 2,238)		( 2,225)		( 13)	( 101)
(事業構造改革特別損失)	( 2,616)		( )		( 2,616)	( )
(過年度賞与負担社会保険料)	( 539)		( )		( 539)	( )
(確定拠出年金制度移行に伴う損失)	( )		( 3,261)		( 3,261)	( )
税引前当期純利益	3,983	1.6	3,609	1.5	374	110
法人税、住民税及び事業税	292		168		124	174
法人税等調整額	708		1,729		1,021	41
当期純利益	2,983	1.2	1,712	0.7	1,271	174

## 利益処分案

(単位：百万円)

項 目	16年3月期	15年3月期
当期末処分利益	4,923	3,596
特別償却準備金取崩額	152	172
固定資産圧縮積立金取崩額	3	3
合 計	5,079	3,772

これを次のとおり処分します。

利益配当金 (1株につき3.5円)	1,237	1,249
取締役賞与金		30
特別償却準備金		9
固定資産圧縮積立金		8
次期繰越利益	3,842	2,475

(会計処理基準に関する事項)

### 1. 重要な資産の評価方法及び評価基準

#### (1) 有価証券

- ・ 関係会社株式 …………… 総平均法による原価法
- ・ その他の有価証券  
時価のあるもの …… 決算日の市場価格等に基づく時価法  
(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定)
- 時価のないもの …… 総平均法による原価法

#### (2) デリバティブ …… 時価法

#### (3) たな卸資産

- ・ 製品、半製品、仕掛品 …………… 総平均法又は個別法に基づく低価法
- ・ 材 料 …………… 移動平均法に基づく低価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 …… 定率法によっている。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)は定額法によっている。
- (2) 無形固定資産 …… 定額法によっている。なお、自社利用のソフトウェアは、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。

### 3. 重要な引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 …………… 売掛債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。
- (2) 退職給付引当金 …………… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。なお、会計基準変更時差異(14,574百万円)は5年による按分額を費用計上している。また、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による定額法により、翌事業年度から費用処理している。過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による定額法により費用処理している。

当社は、確定拠出年金法の施行に伴い、平成15年4月に退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用している。当移行に伴う影響額は、前事業年度に特別損失として3,261百万円計上されている。

- (3) 役員退職慰労引当金 …… 役員の退職慰労金の支出に備えるため、当社規定に基づく期末要支給見積額を計上している。

### 4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 5. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

[貸借対照表に係る注記]	16年3月期末	15年3月期末
1.有形固定資産減価償却累計額	213,119百万円	214,548百万円
2.担保に供している資産	百万円	百万円
3.保証債務	30,980百万円	33,355百万円
4.受取手形裏書譲渡高	百万円	41百万円
5.手形信託契約に基づく債権譲渡高	1,440百万円	2,108百万円
6.会社が発行する株式及び発行済株式の種類及び総数		
授權株式数 普通株式	500,000,000株	500,000,000株
発行済株式数 普通株式	357,168,687株	357,168,687株
7.当社が保有する自己株式の数 普通株式	3,710,388株	209,160株

[損益計算書に係る注記]

特別利益・特別損失内訳

固定資産売却益 1,718百万円は、土地・建物の売却益である。

関係会社株式売却益 783百万円は、連結子会社、日立ツール㈱及び㈱アルキャストの株式売却に係る利益である。

事業構造改革特別損失 2,616百万円は、特別退職金及び環境事業の構造改革に伴う費用・資産処分損等である。

過年度賞与負担社会保険料 539百万円は、前事業年度の賞与分社会保険料を特別損失に計上したものである。

以 上

## 役 員 の 異 動

1. 取締役の異動           なし

2. 代表執行役の異動   なし

3. 執行役の異動（平成16年6月22日付）

\* 昇格予定執行役

氏 名	異動前	異動後
原藤 和敬（はらとう かずのり）	執行役	執行役常務

4. 事業役員の異動（平成16年4月1日付）

\* 昇格事業役員

氏 名	異動前（委嘱業務）	異動後（委嘱業務）
三村 光男（みむら みつお）	事業役員 （経営企画室長）	事業役員常務 （経営企画室長）

\* 新任事業役員

氏 名	異動前（委嘱業務）	異動後（委嘱業務）
芦田 寛（あしだ ゆたか）	関西支店長	事業役員 （関西支店長）

以 上